

# 量水器着脱装置 CMF II

## ○ リングパッキン交換マニュアル

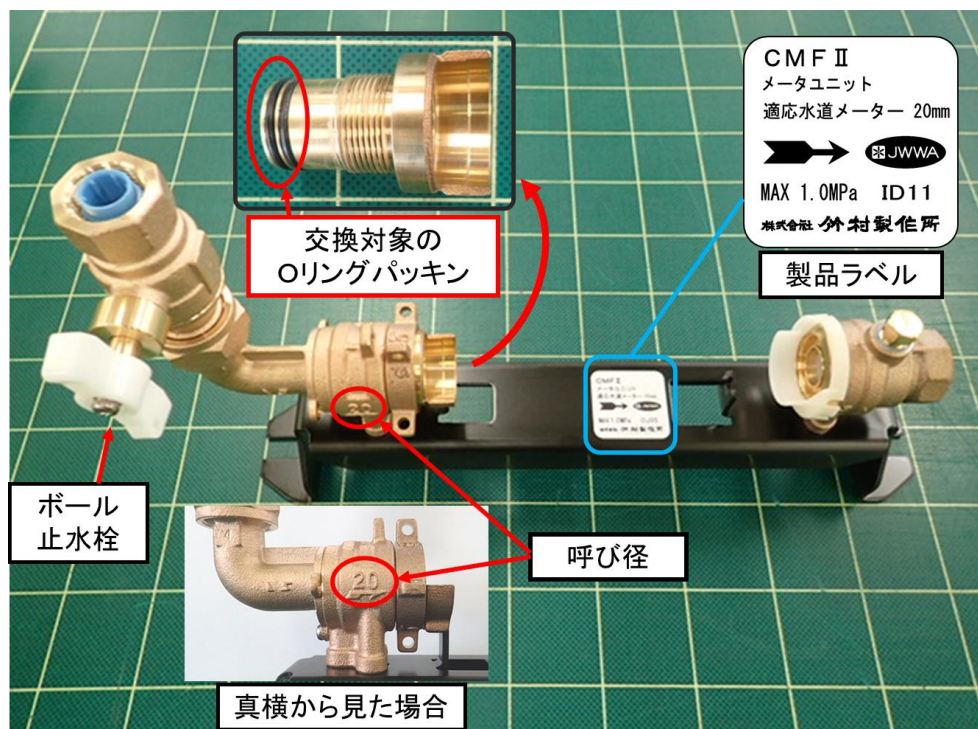
株式会社 竹村製作所

## 実施内容

弊社量水器着脱装置 CMF II の O リングパッキン(下図参照)を交換する際は、以下の手順で行って下さい。作業を行う際には、1 次側のボール止水栓を閉じて、作業終了後はボール止水栓を開けて下さい。

## 該当製品

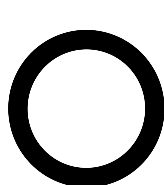
- 製品:CMF II (呼び径:13、20)



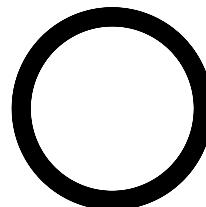
CMF II (呼び径 20)

- Oリングパッキンのサイズ・使用数

呼び径	Oリングパッキンサイズ	使用数
13	線径φ2.4 内径φ15.8(P16)	2枚
20	線径φ2.4 内径φ21.8(P22)	2枚



呼び径 13(実寸大※)



呼び径 20(実寸大※)

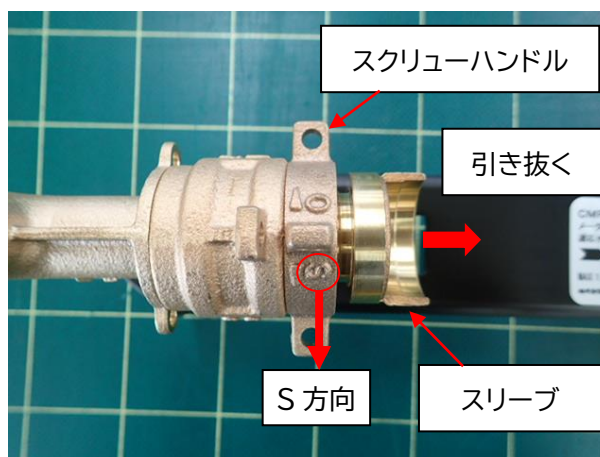
※A4 印刷時  30 mm

## 使用工具

細めのマイナスドライバー(先端幅 1~2mm程度)、又は千枚通し等

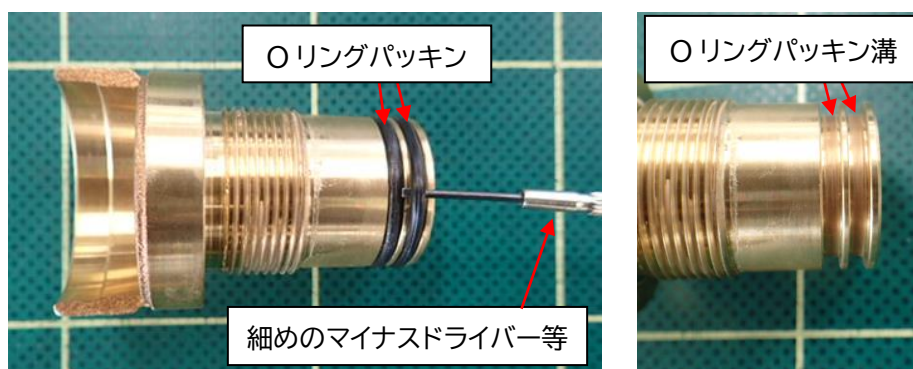
## 作業手順

- ① スクリューハンドルを「S」方向へ回します。スリーブが横方向にスライドしなくなるまでスクリューハンドルを回した後、スリーブを引き抜きます。



手順①

- ② 細めのマイナスドライバー等を使用してスリーブの Oリングパッキンを取り外します。  
 ※スリーブの Oリングパッキン溝を傷つけないようにしてください。漏水の原因になります。



手順②

- ③ スリーブの Oリングパッキン溝に、異物の付着等が無いことを確認して下さい。  
Oリングパッキン溝に異物が付着している場合は、ペーパータオル等で清掃して下さい。



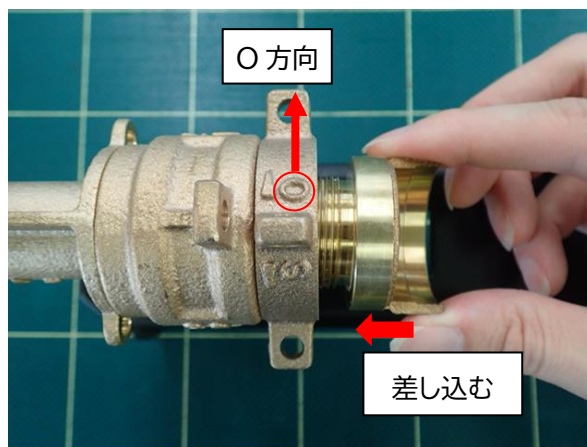
手順③

- ④ 新しい Oリングパッキンを取り付けます。  
Oリングパッキン取り付け後、キズ、ねじれ等の異常が無いことを確認して下さい。

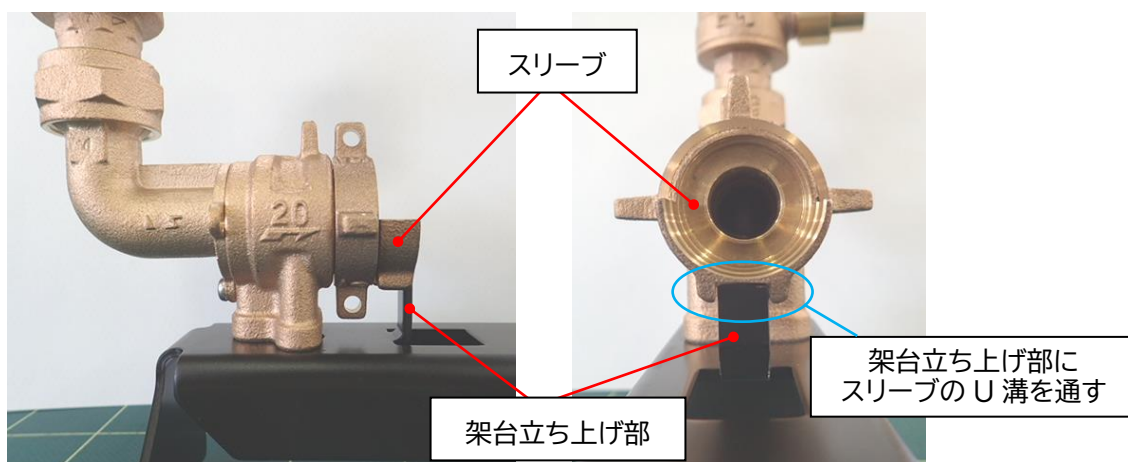


手順④

- ⑤ スリーブを押し当てながらスクリーハンドルを「O」方向に回しスリーブを取り付けます。  
 ※スリーブの取り付け姿勢は下図の良い例になるようにしてください。  
 スリーブが突き当たるまでスクリーハンドルを回します。



手順⑤



良い例



悪い例

以上でOリングパッキンの交換作業は終了です。